

まず資金繰り、投資はその後に

事業が厳しい状況にあるとき、大規模な投資が打開策に見えることがあります。しかし多くの場合、より良い道は、費用のかからないいくつかのシンプルな手順から始まります。新たな借入契約を結ぶ前や、大きなプロジェクトに着手する前に、このチェックリストをご活用ください。

01 どこで利益を上げ、どこで損をしているかを知る

全体の数字だけでなく、製品別、顧客別、プロジェクト別の利益を確認しましょう。

02 12週間先を見通す

週単位のシンプルな資金繰り予測があれば、まだ手を打てるうちに問題に気づけます。

03 回収すべきものを回収する

未回収の請求書を見直し、顧客と明確な支払条件を取り決めましょう。

04 在庫を減らして資金を生む

動きの遅い在庫は、倉庫に眠っている現金です。

05 貸し手とは早めに話す

銀行や仕入先は、後になっての思わぬ知らせより、早い段階での率直な相談にずっと前向きに応じてくれるものです。

06 自社の社員に聞く

実際に仕事をしている人たちこそ、最も費用のかからない改善策を知っていることが少なくありません。

07 投資を正直に検証する

利息を含む総費用を、現実的な期間内に明らかに上回る利益を生むでしょうか。

08 やめる基準を事前に決める

どのような結果になればプロジェクトを一時停止または中止するかを合意しておきましょう。後になって、追い込まれた状況で判断せずに済みます。

事業の状況はそれぞれに異なり、このチェックリストは方向性を示すものにすぎません。借入、事業再編、投資に関する判断については、資格を持つ専門家から財務・法務の助言を得てください。選択肢の検討にお手伝いが必要な際は、どうぞお気軽にご連絡ください。